

いざ起て友よ

来を危惧していた。急転落の原因は明白だつた。今季ここまで喫した37失点のうち、6回以降に献上した点数は23。序盤に悪い流れを生み出すと後半にリリーフ陣が耐え切れず、大量失点で勝敗が決するパターンから抜け出せない。彼らは地獄への片道切符しか持ち合わせていなかつた。いまだ優勝争いの渦中にいる関大、関学大に4連敗を喫し、あつという間に

だ打球を早々に諦め、さらには盗塁を仕掛ける走者へのマークを徹底できない場面が散見。「川久保の心はここに在らず」(花野監督)。例年秋に神懸かつた活躍を見せる『秋の川久保』は、今季いまだ影を潜めたまま。開幕節に単独首位発進を決めるサヨナラ打を放った輝きは消えうせ、路頭をさまよっている。主力として活躍し続けた学生野球人生の最後に待っていたのは、残

責任痛感

◆秋季リーグ戦順位表◆						
順	大学名	勝	点	勝	負	分
①	関学大	3	7	2	2	0.778
②	近 大	3	7	5	1	0.583
③	関 大	2	7	5	1	0.583
④	立命大	2	6	6	0	0.500
⑤	同志社	1	2	6	0	0.250
⑥	京 大	1	2	7	0	0.222

目指す景色は同じ

勝利を目指し、全身全霊で戦う
主将・川久保と團長・大石(政策4)。
2人は神奈川県出身という共通点
を持ち、同志社の看板を背負う。

大石は1年時にメンバー入りする
川久保をスタンドから見ていた。「憧れるからこそ、応援したくなる」(大石)。應援團長に就任すると、その思いを存分に發揮した。熱のこもった指導で部員を引



同立戦
予想スタメン

▼	TN	同志社
1	9	浅野
2	5	中田
3	2	辻井
4	3	岡村
5	8	牧原
6	7	中原
7	6	川久保
8	4	堀内
9	1	野邊

狭めるのも広げる
も自分次第。人は
つでも変われる。「
力は報われる」の
はない。「報われる
で努力する」のだ。

▼あなたの涙を流すほど努力をしたことがありますか。私はこれまでに何回も駆け回ってきた3年間。友人との時間、交際費、犠牲にしてきたことは止直たくさんある。これまで縁のなかつた体育会大したスポーツ経験のない私にとって、突然飛び込んだ世界は全てが新鮮でさまざまな景色を見せてくれた。試合に出てホームランを打つ選手、勝利を果たし雄叫びを上げるチームメート。眩い彼らの姿をカメラに収める度に羨望の眼差しをしている剣道部。今年の目標に「関西大会での団体優勝」を掲げた。実現に向け稽古を重ね迎えた9月。準々決勝まで進み、試合後の一言で悔しきれども、強豪校を制することができず敗退となつた。試合後のみーべスト8で涙を流し出しながら、「本当に悔しい」と主将が語った。

YOUR Life Station

医療法人社団 石鎚会 救急告示病院 臨床研修協力病院

京都田辺中央病院

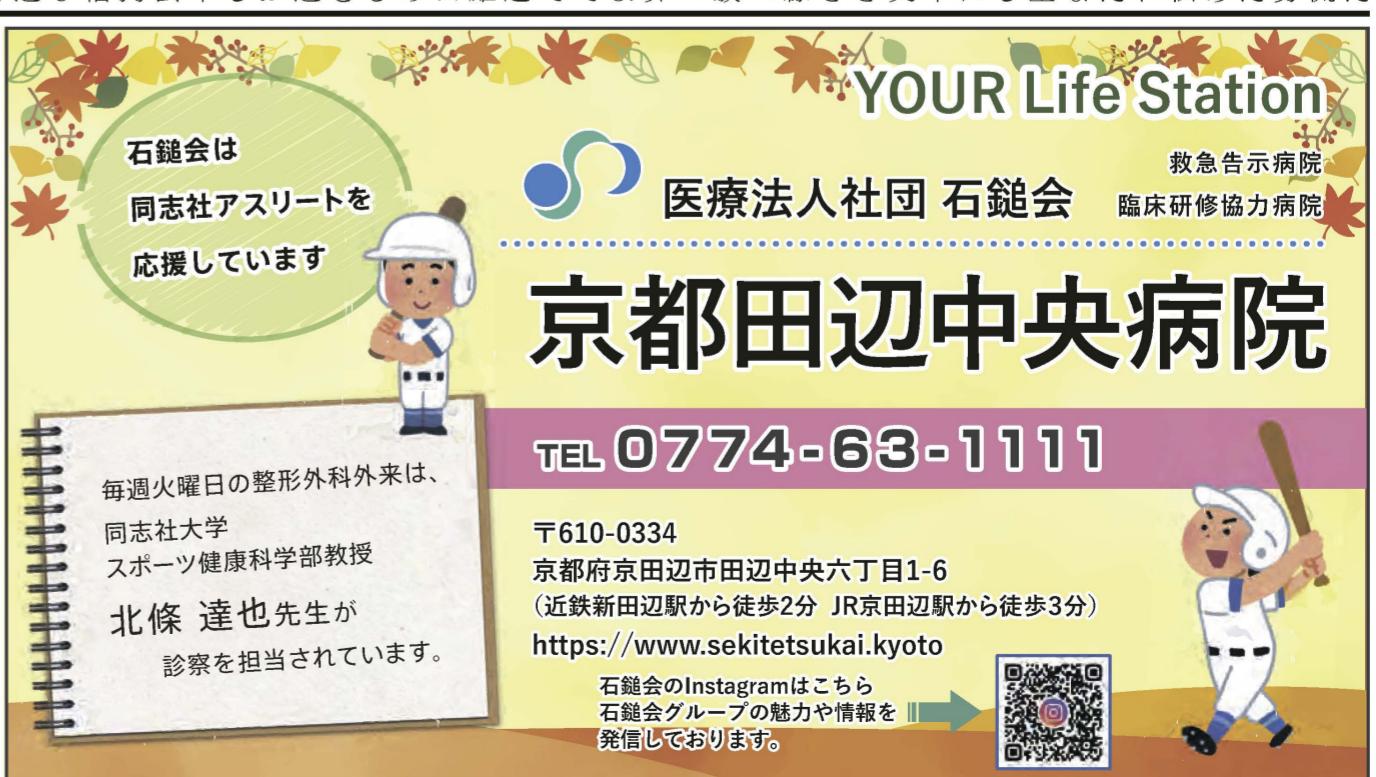
TEL 0774-63-1111

石鎚会は
同志社アスリートを
応援しています

毎週火曜日の整形外科外来は、
同志社大学
スポーツ健康科学部教授
北條 達也先生が
診察を担当されています。



紙器用板紙全般
DAIWA ITAGAMI 大和板紙株式会社
代表取締役社長
北村 貴則
(平成5年度商学部卒業)



同志社スポーツユニオン



同志社校友会

Doshisha Alumni Association

卒業生と繋がる 学生と繋がる 学生を支える